

たし算 (2)

おわった!!
したよシールを
はろう

おうちの方へ

くり上がりを忘れていないか、気をつけさせます。慣れるまでは、十の位の上にくり上がった1を書かせるといいでしょう。

教科書のまとめ

だいたいなことが書いてあるよ。おぼえておこう!!

※東京書籍の教科書に対応したページを例として表示しています。

25+18のひっ算のしかた

- 25+18をひっ算でするときは、右のようになります。

はじめのうちは、十のくらいにくり上がった1をわすれないように、十のくらいの上に書いておいてもいいね。



$$\begin{array}{r} 25 \\ + 18 \\ \hline \end{array}$$

くらいをたてにそろえて書く。

$$\begin{array}{r} 1 \\ 25 \\ + 18 \\ \hline \end{array}$$

5+8=13
一のくらいに3を書き、十のくらいに1くり上げる。

$$\begin{array}{r} 1 \\ 25 \\ + 18 \\ \hline 43 \end{array}$$

くり上げた1と2で3。
3+1=4

1 27+15の計算をします。□にあう数を書きましょう。

くり上がった数を書いておこう。

$$\begin{array}{r} \square \\ 27 \\ + 15 \\ \hline \square \square \end{array}$$

- 一のくらいの計算
7+5=□
十のくらいに□くり上げる。
- 十のくらいの計算
くり上げた1と2で3。
3+1=□

2 つぎの計算をしましょう。

① テストによく出る!!

$$\begin{array}{r} \square \square \\ + 34 \\ \hline \square \square \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \square \square \\ + 27 \\ \hline \square \square \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \square \square \\ + 62 \\ \hline \square \square \end{array}$$



くり上がりをわすれないように気をつけるんだよ。

3 つぎの計算をひっ算でしましょう。

① 46+37

$$\begin{array}{r} \square \square \\ + \square \square \\ \hline \square \square \end{array}$$

② 15+75

$$\begin{array}{r} \square \square \\ + \square \square \\ \hline \square \square \end{array}$$

③ 3+68

$$\begin{array}{r} \square \square \\ + \square \square \\ \hline \square \square \end{array}$$

4 あみちゃんはシールを34まいもっています。今日、お母さんから6まいもらいました。シールはぜんぶで何まいになったでしょう。

(しき)

●ここでひっ算をしよう。

こたえ ()

教科書のまとめ

25+18の
ひっ算の
しかた

25+18を
ひっ算で
する
ときは、
右のよう
に
します。

$$\begin{array}{r} 25 \\ + 18 \\ \hline \end{array}$$

くらいを たてに
そろえて
書く。

$$\begin{array}{r} 25 \\ + 18 \\ \hline 3 \end{array}$$

5+8=13
一のくらいに 3を
書き、十のくらいに
1 くり上げる。

$$\begin{array}{r} 25 \\ + 18 \\ \hline 43 \end{array}$$

くり上げた
1と 2で 3。
3+1=4

はじめの うちの、十のくらいに
くり上がった 1を わすれない
ように、十のくらいの 上に
書いて おいても いいね。



1 27+15の 計算を します。□ に あう 数を
書きましょう。

くり上がった 数を
書いて おこう。

$$\begin{array}{r} 1 \\ 27 \\ + 15 \\ \hline 42 \end{array}$$

① 一のくらいの 計算

$$7+5=12$$

十のくらいに 1 くり上げる。

② 十のくらいの 計算

くり上げた 1と 2で 3。

$$3+1=4$$

2 つぎの 計算を しましょう。

①

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 29 \\ \hline 63 \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 27 \\ + 59 \\ \hline 86 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 62 \\ + 18 \\ \hline 80 \end{array}$$



●一の位から順に
計算しているか
見てあげましょう。

3 つぎの 計算を ひっ算で しましょう。

① 46+37

$$\begin{array}{r} 46 \\ + 37 \\ \hline 83 \end{array}$$

② 15+75

$$\begin{array}{r} 15 \\ + 75 \\ \hline 90 \end{array}$$

③ 3+68

$$\begin{array}{r} 3 \\ + 68 \\ \hline 71 \end{array}$$

4 あみちゃんは シールを 34まい もって います。
今日、お母さんから 6まい もらいました。
シールは ぜんぶで 何まいに なったでしょう。

(しき)

$$34+6=40$$

答え (40まい)

●ここでひっ算をしよう。

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 6 \\ \hline 40 \end{array}$$

ほめどころを
アドバイス!!

子どもの目線で、まるつけワンポイント

〈声に出して計算すると
集中して間違えなくなる! ②〉

$$\begin{array}{r} 1 \\ 27 \\ + 15 \\ \hline 2 \end{array}$$

①一の位は、7+5=12
一の位に2を書いて、
十の位に1くり上げる。

$$\begin{array}{r} 1 \\ 27 \\ + 15 \\ \hline 42 \end{array}$$

②十の位は、
くり上げた1と2で3。
3+1=4
答えは、42。



アドバイス

くり上がりの1は、面倒がらずに書かせるほ
うが、間違いが少なくなります。

〈文章題は、式、筆算、答えの
3つセットで合格〉

① (しき)

②ひっ算

③答え ()

助数詞(人・本など)を忘れないこと。

ほめほめ
ポイント

おうちの方も声に出してまるつけをしてみま
しょう。



「ぜんぶで」なので、式は34+6で
まるね。
筆算は、4+6=10で1くり上げる。
十の位は、1+3=4で、40。
答えは40まいだね。
ちゃんと「まい」を書いているので、
合格! すばらしい!



おうちの方へ

このページを見れば、
お子さんがどれだけ理解できて
いるかがチェックできます。

100

できなかった問題は、
「まんでんフォロー」で
似た問題に挑戦できます。

おわった!!
したよシールを
はろう

考える力をつける

ぜんぶできるようにになったらチェックしよう。

まちがえたら、にもどって見なおそう。

① つぎの計算をひっ算でしましょう。 9・10 ページ

① $31+15$

+		

② $40+27$

+		

③ $83+6$

+		

② つぎの計算をしましょう。 もどってカクニン!
11・12 ページ

① $\begin{array}{r} 18 \\ + 24 \\ \hline \end{array}$

	1	8
+	2	4

② $\begin{array}{r} 47 \\ + 39 \\ \hline \end{array}$

	4	7
+	3	9

③ $\begin{array}{r} 79 \\ + 13 \\ \hline \end{array}$

	7	9
+	1	3

④ $\begin{array}{r} 25 \\ + 45 \\ \hline \end{array}$

	2	5
+	4	5

⑤ $\begin{array}{r} 54 \\ + \quad 9 \\ \hline \end{array}$

	5	4
+		9

⑥ $\begin{array}{r} \quad \quad 6 \\ + 35 \\ \hline \end{array}$

		6
+	3	5

③ じゅんくんは、本をきのう 23 ページ、今日 28 ページ
読みました。ぜんぶで何ページ読んだでしょう。

(しき)

もどってカクニン!
12・14 ページ

ここでひっ算をしよう。

答え ()

④ つぎのカードの中から数を2つえらんで、
たした答えが50になるしきをつくりましょう。

14 24 28 32 36 46

もどってカクニン!
14 ページ

+ = 50

⑤ 計算しなくても、答えが同じになることが
わかるしきを、線でむすびましょう。

もどってカクニン!
16 ページ

$26+17$ ・

・ $48+5$

$5+48$ ・

・ $10+24$

$24+10$ ・

・ $17+26$

$63+8$ ・

・ $8+63$



おうちの方へ
このページを見れば、
お子さんがどれだけ理解できて
いるかがチェックできます。

100
できなかった問題は、
デジタル教材「まんでんフォロー」で
似た問題に挑戦できます。

おわった!!
したよシールを
ほろう

！考える力をつける

ぜんぶできるように なったら チェックしよう。 まちがえたら、△□にもどって見なおそう。

1 つぎの 計算を ひっ算で しましょう。 9・10 ページ

① $31+15$ ② $40+27$ ③ $83+6$

	3	1
+	1	5
	4	6

	4	0
+	2	7
	6	7

	8	3
+		6
	8	9

2 つぎの 計算を しましょう。 11・12 ページ

① $18+24$ ② $47+39$ ③ $79+13$

	1	8
+	2	4
	4	2

	4	7
+	3	9
	8	6

	7	9
+	1	3
	9	2

④ $25+45$ ⑤ $54+9$ ⑥ $6+35$

	2	5
+	4	5
	7	0

	5	4
+		9
	6	3

		6
+	3	5
	4	1

3 じゅんくんは、本を きのう 23ページ、 今日 28ページ 読みました。ぜんぶで 何ページ 読んででしょう。

(しき) $23+28=51$

答え (51 ページ)

	2	3
+	2	8
	5	1

4 つぎの カードの 中から 数を 2つ えらんで、 たした 答えが 50になる しきをつくりましょう。
●一の位どうしをたして「10」になる組み合わせから考えます。

14 24 28 32 36 46

$14+36=50$

※たされる数とたす数が入れかわっていても正解。

5 計算しなくても、答えが 同じに なる ことが わかる しきを、線で おすびましょう。

$26+17$	→	$48+5$
$5+48$	→	$10+24$
$24+10$	→	$17+26$
$63+8$	→	$8+63$

ほめどころを
アドバイス!!

子どもの目線で、まるつけワンポイント

1 くり上がりのないたし算を筆算でします。

<位をたてにそろえて書く>

③を、右のように書いていない $\begin{array}{r} 83 \\ +6 \\ \hline \end{array}$
が、気をつけて見てあげましょう。
<一の位→十の位の順に計算する>

計算した答えは、上の数字の真下にそろえて書きます。

2 くり上がりのあるたし算を筆算でします。

最初は、くり上がった1を小さく書いておくことをおすすめします。

また、「くり上がりを忘れていないかな。」と声をかけてあげるのも効果があります。

3 くり上がりのあるたし算の文章問題です。

式が書けたら、筆算スペースに位をきちんとそろえて書いて計算します。くり上がりを忘れていないか、確かめます。

4 2つの数を選んで、たした答えが50になる式を作ります。

一の位の答えが0になる組み合わせを考え、筆算に書いて見つけましょう。

できたら、そのほかにも、たすと50になる数の組み合わせを考えてみましょう。

5 たし算では、たされる数とたす数を入れかえて計算しても、答えは同じになります。

このことを使って、答えの確かめをする習慣をつけましょう。

1 ひっ算の まちがいさがし

2 □に入る 数字は?

終わった!!
したよシールを
はろう

テンテンが たし算の ひっ算を まちがえました。
まちがいの わけを ア、イ、ウから えらびましょう。

□にあう 数字を 書きましょう。

<42+3>

$$\begin{array}{r} 42 \\ + 3 \\ \hline 72 \end{array}$$

()

<24+39>

$$\begin{array}{r} 24 \\ + 39 \\ \hline 53 \end{array}$$

()



①

$$\begin{array}{r} 26 \\ + 2 \square \\ \hline 49 \end{array}$$



②

$$\begin{array}{r} 4 \square \\ + \square 2 \\ \hline 60 \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} \square 7 \\ + 1 \square \\ \hline 92 \end{array}$$



ア くり上がりを わすれて いるよ。

イ くらいが たてに そろって いないわ。

ウ ひき算を して いるよ。



テンテンが たし算の ひっ算を まちがえました。 まちがいの わけを ㉞、㉟、㊱から えらびましょう。

$$\begin{array}{r} <42+3> \\ \times & 42 \\ + & 3 \\ \hline & 72 \end{array}$$

(㉞)

$$\begin{array}{r} <24+39> \\ \times & 24 \\ + & 39 \\ \hline & 53 \end{array}$$

(㉟)



□にあう数字を書きましょう。

$$\begin{array}{r} \textcircled{1} \\ 26 \\ + 2\boxed{3} \\ \hline 49 \end{array}$$



①は、十のくらいが 2+2=4なので、 くり上がりの ない たし算だね。

$$\begin{array}{r} \textcircled{2} \\ 4\boxed{8} \\ + \boxed{1}2 \\ \hline 60 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \textcircled{3} \\ \boxed{7}7 \\ + \boxed{1}\boxed{5} \\ \hline 92 \end{array}$$

②と ③は、くり上がりを 考えなくちゃ!



ほめどころを アドバイス!!

子どもの目線で、まるつけワンポイント

1 筆算のどこが間違っているか考えます。

<42+3の正しい筆算>

$$\begin{array}{r} 42 \\ + 3 \\ \hline 45 \end{array}$$

位をたてに そろえて書く。

<24+39の正しい筆算>

$$\begin{array}{r} 1 \\ 24 \\ + 39 \\ \hline 63 \end{array}$$

くり上がりを 忘れない。

ポイント① 位をたてにそろえて書く。

ポイント② くり上がりを忘れない。

2 □にあてはまる数字を書いて、筆算を完成させます。

① くり上がりのないたし算なので、6にいくつをたせば9になるのかを考えます。

② 一の位の計算の答えが0なので、何と2をたせば10になるかを考えます。くり上がりがあるので、下段の十の位は2ではないことに注意しましょう。

③ 下段の一の位は、7といくつをたせば12になるかを考えます。くり上がりがあるので、上段の十の位は8ではありません。